南ア・尾白川ガンガノ沢

日程　　：２０１１年1月９日
メンバー：Ｌ斎藤、野澤（記）

今年は、アイスがうまくなりたい。先ずは基本からやり直しだ。そんな思いで斎藤さんの正月開けの休みを確保していたが、土日休みと日月休みとお互いの休みが合わず、結局日曜日の日帰りで行くことになった。
場所は、斎藤さんにお任せしたところ、尾白川ガンガノ沢を選んでくれた。上の方にも面白いところがあるそうだ。
錦滝も凍っていれば登りたいところだ。

１／９（日）晴れ
　朝５：００に迎えに来てもらう。日向山登山道への林道終点のゲートまで車で入る。1時間もかからずにガンガノ沢入口の東屋に到着。
目の前の錦滝は、氷が薄い。下部までつながっていない。これでは登れないので錦岳は諦め、アイゼンを付けガンガノ沢へ入る。滝下の水の流れは見えるが、破れない程度の厚みはある。１本練習したところで、７名の団体さんが来たので、あっさり明け渡し上部の滝へ行く。
上部の滝１２：００スタート。難しい２ピッチは斎藤さんに任せ、最後の傾斜の緩い部分をリードする。氷の発達状況のせいか、氷が固く割れてしまったり、ツララ状になりアックスが決まらない、足場が決まらないなど手こずる。
たっぷり苦労しながらも登りきり満足だ。
懸垂で元へ戻ったところで、１５：００。
もう少し練習する？と聞かれたが。時間が・・・。
今日はこれで終了とし下山する。
車のところへ戻ったら１６：３０。
やっぱり、まっすぐ戻って良かった。

今回は、下記に注意して登った。
- 手足が開き過ぎない
- 足でしっかり立つ
- 氷面から上体を離す
- アックスを打ちすぎない

ちょっとは出来たような気がするが、最後の項目はまだまだ駄目だ。他もまだまだ安定性に欠ける。もっとみっちり練習し体得したい。土日の２日間を休むことが難しくなってきたので、近場の日帰りでも良いので、毎週行きたい。一緒に行ってくれる人を募集します！

帰りは、近場の尾白の湯へ入り帰宅する。源泉だ。３９．５℃と少し低めなので、沸かしているようだ。ちょっとしょっぱいが良い風呂だった。風呂場全体も広く快適だ。

今回は二人ともカメラを忘れてしまったので、文章だけになってしまったが悪しからず。

丸一日、目いっぱいアイスが楽しめ充実した一日となった。斎藤さん、お付き合いありがとうございました。